

身近な
アミューズメント

女性とシニア層にも人気の

ホール発見!

【あざみ野 WEST END】
神奈川県横浜市青葉区あざみ野2-9-13

遊びながら健康&アンチエイジング



同ホールは10年ほど前から当時は珍しかった全席禁煙を実施しISOも取得するなど、もともと健康への意識が高かった。それが「ベッドタウン」といってリタイア層が多く、常連客もその層が中心。そんな、ホールを支えてくれる人たちに貢献したい」（同店担当者）という、この取り組みへのきつかけに繋がった。確かに常連客が健康でいてくれれば長く通ってくれることになるし、美容に関心のある女性層を新たに引き込むことにもつながる。



ゴールドの認定証

ない。

パチンコ・パチスロ生活向上委員会YouTube
「モーションコミック」公開中

パチンコ・パチスロの魅力を知りやすく多くの人に伝えようと、パチンコ・パチスロ生活向上委員会の公式YouTubeチャンネルでは漫画を動画に編集しアニメのように楽しめる「モーションコミック」が公開中だ。

主人公は、パチンコを愛する「EV ER西浦店」の女性ホールスタッフ「日向（ひなた）まつり」。公開中の第1話では、新型コロナ風評被害からホールを守るために店長たちと奮闘する姿がコミカルに描かれ楽しく読める一方で、ホールの感染予防対策がいかに万全であるか理解が深められ、一読の価値ありだ。非道なユーザーに立ち向かう、まつり達の運命や果たして……。



「健康とパチンコ」一見結びつきそうにない2つのワードだが、仮に結びつけばどうなるのか——百聞は一見に如かずということで健康がテーマのホールを訪れてみた。そこには単なる差別化や話題性作りではない、パチンコを打つ上での魅力が確かにあった。



Vol.2

健康アイテムが30種も

どちらかと言えば不健康な遊びのイメージが強いパチンコ・パチスロ。足を組み、長時間ハンドを握り続けるという行動は高齢者にも負担をかける。選層間近の記者は最近、それが理由で少々敬遠気味だ。ところが今回は訪れた横浜市・あざみ野駅前のウエストエンドでは同年代、いやもっと高齢者のユーザーにもそんな様子はなく、健康的な笑顔が溢れている。パチンコ、パチスロあわせて約200台が並ぶホール。その一角には、認知症予防を目的にしたコグニバイク、それにブルブルマシン、フットマッサージャーなどを設置。まるでフィットネススタジオだ。打ちながら使用できる、骨盤、腰椎を矯正する

「ラクナール」、座る姿勢をサポートする「バックジョイ」、座りながら腰をストレッチするアイテムも多数ある。はたまたバイオウエイブを放射する「パイヤラバーの椅子」など。どうやら単なるパチンコの合間の娯楽設備ではなく、ホール全体のしつかりとしたコンセプトのようだ。もろんマッサージ機やエック機器も各種あり、健康アイテムは全部で30種類前後にも及ぶ。パチンコを打ちに行き、健康になる——シニアユーザーにとってはまさに夢のような空間だ。

ホールスタッフが健康機器の利用に応じて認定証を

もうひとつ面白いのが、健康マスターの資格を持つホールスタッフが各席を回り健康チェックを行ってくれることだ。

健康機器の利用数に応じてゴールド、シルバー、ブロンズといった認定証も与えられ、自身の健康レベルを知ることが出来る。レベルを上げたければそのためのアイテムもある。そんな盛り上がりがあるので、通きつけ最近他店からの問い合わせもあるそう。改修を図り、ノウハウを同ホールにも惜しげもなくアドバイスしているのだ。

ホールの
アイドルを
探せ!!

あんこ chan
ミカド五反野店
東京都足立区足立4-38-7

NAME: あんこ (ネーミングの由来は麻雀の好きな役の四暗刻)
AGE: 23歳
ホールで働くきっかけ: お客様とお話するのが好き!
好きな機種: パチスロのクレアシリーズ&頭文字D
メッセージ: 業界全体を盛り上げるために、今後もSNS活動頑張ります。ツイッターやYouTubeを見た方のご来店、ぜひお待ちしております!



その素顔に迫る

Anko

今回紹介するのは、ミカド五反野店の「あんこ」さん。ホールスタッフアイドルのSNS投稿が人気だが、あんこさんもツイッターやYouTubeで活動しており、ツイッターフォロワー数は全国トップだという。個人アピールよりも「あくまでスタッフの一員としてのホールを盛り上げるための業務」、そんな健康な姿は確かに他のアイドルにはない魅力だ。この反響には店長も大喜びで、ホール内には来店したファンに喜んでもらえるよう専用の記念撮影コーナーも設置。出玉で交換できるあんこグッズも大人気だ。



次回掲載は6月25日です

あんこちゃんのツイッターはこちら➡@anngo_chan